

【指定就労継続支援 A 型事業所 経営改善計画書】

法人名称	株式会社 マリンハート		法人代表者氏名	高崎 賢一	
事業所名称	パンプキン		事業所番号	2311200394	
事業所所在地	名古屋市港区港栄 1-1-22 新港栄荘店舗106				
連絡先	電話番号	052-304-8196		FAX番号	052-304-8243
	担当者氏名	高崎 賢一			
職員数	8 名	定員	20 名	利用者数	24 名 (うち身体 7 名 知的 6 名 精神 10 名 その他 1 名)
*R3.12.1現在で記入			*令和3年12月における実利用人数(想定)を記載してください。		
事業所の設置主体	営利法人			設立(指定)年月日	平成22年8月1日
改善計画期間	令和3年12月1日 ~ 令和4年11月30日(1年間とすること)				

① 現在(令和2年度(4月~3月))の、指定基準第192条第2項(生産活動収入-生産活動経費≥利用者賃金総額)を満たすことができていない理由と具体的改善策(詳細かつ具体的に記載すること)

未達成理由	具体的改善策
①R2年4月から、特養の清掃業務がコロナの影響もあり、請負業務が中止となり、新規清掃業務を請け負ったが、大幅な減収となった。 ②事業収入の主軸である、軍手の検品・仕分け等作業が、コロナの影響を受け、軍手を使う自動車部品工場のほとんどが作業中断に追い込まれ、軍手の仕事は激減した。 ③利用者は、一時期仕事がなくなり、在宅勤務とし、自宅で訓練を行い、賃金は減額せず、支給した。	①新規請負業務として、ブルーボネットの清掃作業を4月から請け負ったが、請負金額が少ないという理由で、単年度で、中止とした。 ②新規請負業務として、地域貢献活動を兼ね、当事業所が入居する市営住宅の清掃、草刈り、落ち葉拾いなどを6月から請け負い、継続している。 ③軍手の検品等業務は、年度当初のコロナの影響を脱し、年度後半は着実に売り上げを伸ばした。

現在の事業内容	計画期間を通じて実施する事業内容
①軍手の検品・仕分け・縛り・袋詰めは、上場一部企業から直接仕事を請け負っており、名古屋の管轄では、当事業所が最も多くの仕事量をこなしており、安定した請負作業が見込まれる。 ②市営住宅の清掃・草刈り・落ち葉の収集など受け負い業務は、高齢者の多い住宅にとって大きな負担となっており、当事業所が外部発注の請負先となり、作業に当たっている。 ③ブルーボネットの清掃等請負業務は、R2年度単年度の仕事に留まった。	①軍手の検品・仕分け・縛り・袋詰め作業は継続して実施する。なお、作業効率を高めるとともに、作業単価のアップを請負先と交渉する。 ②市営住宅の清掃・草刈り・落ち葉の収集など受け負い業務は継続して実施する。 ③市営住宅自治会の依頼で、高齢者の孤独死を防ぐための安否確認業務をR3年12月から請け負うこととした。

(*) 事業内容には、生産活動の内容、対象顧客、市場動向、競合相手の動向、改善後の事業内容に主に従事する者の数や属性(どのような資格、経験等を持った者が担当するか等)について詳細に記載すること

③ 現在(令和2年度(4月~3月))の生産活動に係る、事業の収入額(=就労支援事業収益)及び計画期間(令和3年12月~令和4年11月)を通じて達成する事業収入目標額(1年間の額を記載)※1

現在の収益額(注1)	計画期間を通じて達成するべき目標収益額(注2)
17,180,229 円	22,304,000 円
(主な費目)	(積算根拠)
①軍手の検品・仕分け・縛り・袋詰め。 ②ベッドメイキング業務 ③市営住宅の清掃・草刈り・落ち葉の収集等請負業務。 ④ブルーボネットの清掃等請負業務。	①軍手の検品・仕分け・縛り・袋詰め。年間19,200,000円 ②ベッドメイキング業務 年間1,944,000円 ③市営住宅の清掃・草刈り・落ち葉の収集等請負業務。年間680,000円 ④市営住宅の住民に対する安否確認業務 年間480,000円

※1 実際の収益発生年度に計上してください。消費税、特定求職者雇用開発助成金等は除いて記載してください。

(注1) 現在の収入額については、先にご提出いただいたA型事業に係る実態調査票の生産活動収益欄の令和2年度数値と同じとなります。以下、回答項目④~⑥も同様です。

(注2) 目標収入額は、「平均利用者数×平均労働時間×最低賃金額×平均利用日数×12か月」以上の額でなければなりません。

④ 現在(令和2年度(4月~3月))の生産活動に伴う費用及び計画期間(令和3年12月~令和4年11月)を通じて見込まれる必要費用の見込額(1年間の費用を記載)※2

現在の費用	計画期間を通じて見込まれる費用
0 円	0 円
(主な費目)	(積算根拠)

※2 原材料費や生産活動に係る経費(厨房リース料など)を計上してください。

⑤ 生産活動に係る事業の「収益」－生産活動に伴う必要「費用」 (③－④)

現在 (令和2年度 (4月～3月)) の「収益－費用」	計画期間における「収益－費用」
17,180,229 円	22,304,000 円

⑥ 現在 (令和2年度 (4月～3月)) の利用者の総賃金額及び計画期間 (令和3年12月～令和4年11月) における利用者の総賃金額等

	現在	計画期間
(A) 支払い 総賃金額 (※3※4)	21,596,231 円	21,288,096 円
	(積算根拠) 令和2年度支払賃金総額	(積算根拠) 平均利用者数×平均労働時間×最低賃金額×平均日数 ×12 21.6×4×955×21.5×12=21,288,096
給付費等充当額 (B)=(A)-⑤	4,416,002 円	-1,015,904 円
利用者の 総労働時間 (C) ※5	22,576 時間	22,291 時間
時給換算額 ⑤÷(C)	760 円	1000 円

※3 利用者の労働年度における賃金発生額を計上してください。

(例) R3年3月に労働した分の給与支払いが4月15日の場合、3月分に計上されるためR2年度に計上す

※4 社会保険料等事業主負担分を含めて記載してください。

※5 利用者の当該年度に勤務した労働時間数を記載してください。単位は「時間」で記載し、小数点第以下は切り捨ててください。

事業所代表者署名欄

高崎 賢一